

2014年度 この一年を振り返って

あいさつ・声かけで人と人のふれあいを大切に、弱者にもやさしい社会をめざす

区長部長 土屋 良和



「コミわか あいさつ運動」発足住民集会

本年度、区長部では若槻地区の課題解決に向けて、市長等と意見交換をする“生き生き若槻 みんなでトーク”と“あいさつ運動”を柱に、以下の事業を進めてきました。

1. 「生き生き若槻 みんなでトーク」では、若槻コミュニティセンター建替（増築）問題と農業振興策等、4点について市と話し合いをし、要請を行いました。
2. 「コミわか あいさつ運動」は、毎月各区自治会・学校等で実施、人と人のふれあいを大切にしたあいさつ・声かけをしてきました。
3. 「小さな一歩高齢者支援運動」は、各区の実態に合わせ、災害時要援護者等に声かけし、孤立防止と災害時に備えた「共助」の心を高めあうよう努めてきました。
4. 「地域福祉推進会議」は、福祉ワーカー・民生児童委員と区長部三役で、孤立・婚活・子育て支援等について意見交換をしてきました。
5. 「区長部研修視察」では、若槻地区周辺の道路整備箇所等の進捗状況を視察。浅川地区住民自治協議会と情報・意見交換を実施してきました。
6. 「防災部会」は本年度より区長部に移り、若槻地区自主防災会連絡協議会とともに、防災訓練・研修等を行ってきました。11.22の県神城断層地震の際には、本訓練が生かされ、地震発生後速やかに災害対策本部を設置し被害情報収集等を行いました。より一層の充実を図っていきます。



生き生き若槻みんなでトーク

誰もが安心して心豊かに暮らせる 支え合いの街づくりを目指しています

福祉健康部長 大塚 富男

福祉推進員・健康委員を中心に、民生児童委員協議会・老人クラブ連合など6協力団体との連携の下に、地域福祉の充実強化に、また地域の絆づくりに取り組ませていただきました。

幼児から高齢者まで幅広い年齢層を対象とした、お母さんの何でもトーク・ふれあいバザー・介護者の集い・お茶のみサロン・福祉移送サービスなどの事業を展開しており、おかげさまで年々参加される方も増え、感謝申し上げます。

平成27年度も、役員一同声を掛け合い手を取り合って、安全・安心の街づくりに頑張りたいと思いますので、地域の皆様の温かいご支援とご参加をお願い申し上げます。



ふれあいバザー



介護者の集い



お母さんの何でもトーク